

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日: 2025年12月30日

事業所名: 児童発達支援 放課後等デイサービス/児童発達支援 トイトイ井堀

対象人数(保護者)8人 回答者数 8人 回収 100%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	7			1		状態や状況に応じて個室などで対応行っています。
	②	6	1		1		お子様に十分目が届くように職員を多く配置しております。
	③	6	1		1		お子様の特性に合わせて環境設定を行っております。段差がないようにバリアフリー化に引き続き努めて参ります。
	④	6	1		1		それぞれの特性や状況に応じて環境設定を行っております。空気清浄機の活用や換気を細めに行っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が 受けられていると思いますか。	7			1		特性や性格を十分に理解し、 特性に応じて支援内容を 変更しています。
	⑥	事業所が公表している支援 プログラムは、事業所の提供 する支援内容と合っている と思いますか。	8					SM社会能力検査の冊子を 活用し、冊子をもとに支援 内容を考えています。
	⑦	こどものことを十分に理解 し、こどもと保護者のニーズ や課題が客観的に分析され た上で、児童発達支援計画 (個別支援計画)が作成され ていると思いますか。	7			1		保護者のニーズやお子様の 能力を分析し、個別支援計 画書を作成しています。
	⑧	児童発達支援計画には、 児童発達支援ガイドライン の「児童発達支援の提供す べき支援」の「本人支援」、 「家族支援」、「移行支援」 で示す支援内容からこども の支援に必要な項目が適切 に設定され、その上で、具 体的な支援内容が設定され ていると思いますか。	7			1		本人支援、家族支援、移行 支援を設定し、個別支援計 画書を作成しております。
	⑨	児童発達支援計画に沿った 支援が行われていると思 いますか。	7			1		引き続き個別支援計画書に 基づいて具体的な支援を考 えて参ります。
	⑩	事業所の活動プログラムが 固定化されないよう工夫さ れていると思いますか。	8					活動内容が固定化しない ように様々な内容を考 えて参ります。
	⑪	保育所や認定こども園、 幼稚園等との交流や、その 他地域で他のこどもと活動 する機会がありますか。	5			3		地域交流ができるイベント を確保し、様々な方との 交流機会を増やして参 ります。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8					契約時にご説明させていただいてまいります。ご不明な点等ございましたら対応させていただきます。
	⑬ 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8					個別支援計画書に基づいて、支援内容をモニタリングなどでご説明させていただきます。
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5				3	モニタリングや送迎時などで細かな情報共有を行って参ります。
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	8					日頃より保護者の方と共通理解できるよう努めております。
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8					ご要望があれば助言や支援を行わせていただいております。
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7				1	1人1人に寄り添った支援に努めております。引き続き寄り添った支援を行っております。
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7				1	日曜日イベントにて保護者同士での交流機会を設けております。
	⑲ こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7				1	保護者からの相談や申し入れの体制は整備されております。
	⑳ こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8					送迎時やモニタリング、ハグや公式ラインなども活用し、こまめな意思疎通、情報伝達に努めております。
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8					ハグやSNSなどを活用し、発信を行っております。
㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8					十分に留意して取り扱いさせていただいております。今後も十分に留意して大切に取り扱いさせていただきます。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5			3		マニュアルは作成しているため、保護者に向けて周知・説明に努めて参ります。
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5			3		避難訓練は定期的実施しておりますが今後は実施状況や訓練内容についても、より分かりやすく保護者の皆様へ報告出来るよう工夫してまいります。
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	7			1		今後も引き続き避難計画、安全マニュアルの周知、職員間での情報共有を行い子どもたちが安全に過ごせる環境づくりをより一層強化してまいります。
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	7			1		万が一事故や怪我が発生した際には、迅速で正確な連絡と分かりやすい状況説明、再発防止の取り組みを徹底し、より一層安心していただける体制づくりに努めてまいります。
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	7			1		今後ともお子様が安心して事業所に通えるように努めて参ります。
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	7			1		お子様が楽しく通えるように活動内容を考えて参ります。
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	8					お子様、保護者の方が満足して事業所に通えるように努めて参ります。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「児童発達支援計画(個別支援計画)」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。